

UR 借上げ住宅訴訟議案

入居者要望を反映させ、市はもっと話し合いを・・・と 全会派が「継続審査」に！



建設常任委員会の審査で「入居者と話し合い円満解決を」と質疑する上田さち子

12月西宮市議会は15日に閉会しましたが、UR借上げ市住の入居継続を求める7世帯に「住宅明け渡し」を市が求めていた訴訟議案が全会一致で、もっと両者で話し合いをと「継続審査」となりました。

何も悪くない入居者を被告席に立たせるな！

私は本会議で、①公営住宅法で市に義務付けられた「事前通知」（URと市が20年契約終了後、円満に転居してもらうための入居者への通知）を市が履行せず ②事前通知を受けとっていない入居者は、何も悪くないと副市長が答弁したことなどを明らかにし、被災者である高齢者を被告席に立たせるのは間違い・・・と主張。そのうえで、議案は「継続審査」とするよう主張しました。最後に私は「今回の議会全体の意思を市

日本共産党

上田さち子です



2015. 12. 20 号

(発行)

日本共産党市会議員
上田さち子
川添町五・十八
電・三五二二八一三

あなたは「子供」or「こども」??

市役所の組織名変更の議案があり、「こども支援局」を「子供支援局」に改めるというものでした。いまの流れとしては「子ども」又は「こども」とひらがな使用が主流。市の提案を退け「こども」とする修正案が賛成多数で可決されました。



長と担当者は真摯に受け止め、早急に話し合いのテーブルをつくって解決に向けて対応すること」も強く求めました。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

軽減税率つて「毒薬飲ませるオブラート」

＝選挙目当ての消費税増税隠し！＝

来年4月に消費税率を10%に引き上げる際、食品の税率を現行8%に据え置くことを自民、公明両党が決めた。公明党は「減税を実現した」と宣伝しているようですが、実際は？

「現行税率8%を引き下げるとなるともかく、ほんの一部を8%に据え置くだけ、とても軽減とは言えない」「消費税が提言されるというのは間違い」など、怒りの声がおこっています。

今村西宮市長の 情報発信、おかしいよ！

いろいろあった12月議会。一つは今村市長の出身会派「蒼士会」が解散し、同じメンバーで「会派・ぜんしん」に。その理由は、今村市長の与党と思われることへの不快感だそうだ。

もう一つは今村市長の情報発信の仕方について。今村氏のマスコミ対応への異常さは「UR問題」に起因。被災自治体で最も冷淡な方針に、マスコミが集中取材。その中で「自分の発信内容と違う・・・」という趣旨から、記者から質問を受ける記者会見を避けたり、ウェブ上での発信に固執したりと、およそ市民向けではないやり方に議会の多くが「市長としておかしいよ」と指摘。そりゃもつともだ。

庶民のくらしを守るなら消費税10%増税は中止を！

消費税増税は社会保障のため...といながら介護も年金も医療もすべて削る「骨太方針」。一方で大企業には大減税でおまけに軍事業費は5兆円の大台に乗せるなど、矛盾だらけですね。



来年は申年ですね

一年の経つのが早い！と感じています。今年4月にはいっせいで地方選挙があり、多くのみなさんのご支持を得て8期目の当選。その後「戦争法案を廃案に」とがんばりました。来年は申年。「見ざる・聞かざる・言わざる」をすべて返上し、「よく見て・聞いて・発言していこう」と思います。



庶民は賃金が上がらず、ボーナスもないなど、きりきり舞い。買い物たびに、サービスを受けるたびに10%の消費税は許せませんね。